銅帯 自動ワイヤー突合せ接続機 10KN WPM-TDJ04

Model No. WPM-TDJ04



SPECIFICATIONS

モデル番号	WPM-TDJ04
寸法	340×370×410mm
重量	55kg
ラム移動量	23mm
銅ストリップ幅範囲	2mm / 4mm / 6mm
公称圧力	10kN
生産効率	200個/分
電源	AC220V 50 Hz / 180W

WPM-TDJ04は、自動の銅帯式ワイヤー突合せ接続機である。AC 220 V 50 Hzの180 Wモーターがラムを駆動し、移動量23 mm、公称圧力10KN、生産能力は毎分200本である。本体は340 x 370 x 410 mm、質量55 kgで、銅帯はヘッド上部のリールに載り、前面パネルにカウンターを備える。

本機は中間接続におけるはんだ付けを置き換える。銅帯を2本の電線端の上に送り、1ストロークで打ち付けるため、フラックスも排気装置も接合後の洗浄も不要であり、作業者が接合部の冷却を待って触る必要もない。サイクルタイムは手作業ではなく機械が決め、毎分200本という数値はそこから来ている。接合部はハーネス作業に関するULおよびJISの慣行に適合する。

TDJ04Mに対して、本機は180 Wのベルト駆動仕様である。銅帯幅は2、4、6 mmの固定からの選択であり、速度は毎分200本で2機種のうち高い方となる。TDJ04Mは550 Wの可変周波数モーターを用い、1-6 mmの連続銅帯を扱い、共用の作業台向けの静音モデルとして構成される。ラム移動量23 mmは両機共通である。

主な特長

1. ラム移動量23 mmで公称圧力10KN

2. 毎分200本の生産能力、パネルに機械式カウンターを備える

3. 銅帯幅は2 mm、4 mm、6 mmの3種で、ヘッド上部のリールから供給する

4. はんだ不要の接合。フラックス、排気装置、洗浄工程がいずれも不要である

5. AC 220 V 50 Hzの180 Wモーター、340 x 370 x 410 mm・55 kgの鋳物本体

6. ガード内のベルト・プーリー駆動、接合ヘッドの警告表示、ベースのペダル

技術仕様

項目	仕様
型式	WPM-TDJ04
公称圧力	10KN
ラム移動量	23 mm

項目	仕様
銅帯幅	2 mm / 4 mm / 6 mm
生産能力	200 pcs/min
電源	AC220V 50Hz / 180W
外形寸法	340 x 370 x 410 mm
質量	55 KG
認証	UL / JIS

用途

— ハーネスの中間接続：はんだ接合の代わりに、2本または3本の電線を銅帯で接続する

— 家電・自動車ハーネスにおけるアース接続部

— はんだ槽と、それに伴うフラックス・ヒューム管理から離れる生産ライン

— 2、4、6 mmの銅帯幅を固定治具で使い分けるケーブル組立工場

— 毎分200本の速度とカウンターを出来高管理に用いる大量生産

FAQ

自動銅ストリップワイヤー接続機 WPM-TDJ04 の主な用途は何ですか?

WPM-TDJ04　は、ケーブルハーネス製造における高効率な銅ストリップ接続のために設計された産業用自動ワイヤースプライサーです。配線ハーネス、端子台、パッケージング接続における銅ストリップの接続に最適であり、従来のはんだ付け方法を効果的に置き換えて、清潔で信頼性が高く、汚染のない接続を実現します。

このワイヤースプライシングマシンはどのような認証を取得しており、なぜそれが重要ですか?

この機械はULおよびJIS認証を取得しています。これらの認証は、産業用バイヤーにとって極めて重要であり、機械が厳格な国際的な安全および性能基準を満たしていることを保証します。これにより、特に自動車、家電、電子産業など、コンプライアンスが必須のグローバル市場向け製品において、接続された接続部の信頼性が確保されます。

200個/分の効率性は、私のワイヤー処理作業にどのように役立ちますか?

最大200個/分の高速出力により、WPM-TDJ04　は手動はんだ付けや低速の機械と比較して、生産スループットを劇的に向上させます。この効率性により、人件費が削減され、生産のボトルネックが最小限に抑えられ、注文履行が迅速化するため、高容量のケーブルハーネスおよびワイヤー処理施設にとって大きな投資収益率を提供します。

この機械は、はんだ付けと比較してどのように「無汚染」の接続を実現しますか?

WPM-TDJ04　は、精密な機械的圧着/クリンプ作用により接続を行い、はんだ、フラックス、または熱を必要としません。このプロセスでは、煙、残留物、またはワイヤー絶縁体への熱損傷が発生しません。その結果、より清潔で環境に優しい職場環境、冷たいはんだ接合のない一貫した接合品質、そしてより信頼性が高く耐久性のある最終製品が得られます。

手動接続方法と比較して、この自動ワイヤースプライサーを使用する主な利点は何ですか?

主な利点には、人的ミスを排除した、すべての接続における比類のない一貫性と精度が含まれます。優れた速度（200個/分）を提供し、人件費とはんだ材料を節約することで運用コストを削減し、火傷の危険や有毒な煙を取り除くことで職場の安全性を向上させます。最終的には、ケーブルハーネスの製品品質と信頼性を高めながら、全体的な生産効率を向上させます。